

子ども特派員 わが街を行く!



私たち子ども特派員は5月8日、女子プロゴルフの大会が行われている茨城ゴルフ倶楽部に取材に行きました。

ゴルフ場に行って一番最初に思ったことは、とても広く、芝がきれいということでした。

私たちは、ゴルフの大会を裏で支えている人たちにインタビューをしてきました。新聞やテレビ局の人が集まるプレスルームでは、日本女子プロゴルフ協会の鈴木美重子副会長が、選手が記者会見する場所で私たちの質問に答えてくれました。記者会見の場所は外だと思っていたので、中にもあったことがびっくりしました。「どうしたらプロになれるか?」と質問したら「いっぱい勉強して、体をきたえること」と教えてくれました。また、「どうしてこの職業を選んだんですか?」と聞いたら「ゴルフが好きだから」と答えてくれました。



たら「たくさんの方が、大会を成功させようと、一つの目標に向かって力をあわせていくところ」と答えてくれました。

最後に、試合を見ることができました。選手が打つときは、集中力がなくなるから大きな音をだしてはいけないと言われ、気を付けました。選手を見たとき「かっこいいな」と思いました。

大会は、いろんな職業の人がいて運営されていることがわかりました。もっと勉強をして、将来はプロゴルフ選手を目指したいとも思いました。また、かげで支えるボランティアもやってみたいと思いました。

この紙面は、自分の住んでいる街や校内活動を、自分たちで取材・編集する「子ども特派員」とともに編集しています。

今回の「子ども特派員」は、板橋小学校6年生の村上遼太郎さん、齊藤一馬さん、佐々木瞳さん、後藤明星さん、中島花奈さん(後列左から)、杉崎優斗さん、長倉愛美さん、櫻井蘭南さん(前列左から)が、市内のゴルフ場で開催されたワールドレディスチャンピオンシップ サロンパスカップを取材しました。

突入! ゴルフ大会の舞台裏

~大会運営者の方にインタビューしてきました!~



ゴルフ場の一番の敵はモグラだそうです。モグラをつかまえるための道具をしかけているそうです。芝の手入れには、何十人の人が何時間もかけるそうです。ゴルフ場の人には選手がきもちよくプレーできるように、いろいろな工夫をしていることがわかりました。

他にも、速報センターや大会事務局に行きました。速報センターでは、スコアをつけるタブレット型の機械をさわらせてもらいました。カップインやOBがありました。大会を運営している人は、ボランティアの人も合わせて1,000人くらいの人がいるそうです。私たちに案内してくれた熊谷プロデューサーに「この仕事のやりがいは何ですか?」と聞い



学校通信

このコーナーでは、市内小中学校のお知らせ情報を掲載します。

〔谷和原中学校〕

資源回収を実施します。

日時：7月19日(日) 午前7時30分～8時30分

※小雨決行(悪天候時は翌日)

回収物：新聞/雑誌/段ボール/アルミ缶/ビール瓶

対象：谷和原中学校区

集積場所：①JA茨城みなみ(低温倉庫駐車場)

②みらいの森公園

問谷和原中学校 ☎52-2038

〔小絹中学校〕

資源回収を実施します。

日時：7月19日(日) 午前8時より回収を始めます。

※小雨決行(雨天時は翌日)

回収物：新聞(広告込可)/雑誌/段ボール/アルミ缶/ビール瓶

対象：小絹中学校区

集積場所：午前8時までに、各家庭の玄関先に出しておいてください。

問小絹中学校 ☎52-0505

◇編集・発行 茨城県つくばみらい市政秘書課 〒300-2395 茨城県つくばみらい市福田195番地 ☎0297-58-2111 FAX0297-58-5611